

コロナ収束 ⇒ 外出増加 ⇒ 死亡事故増加！

スマホでながら運転

被告が「ながら運転」を常態化させていた

「およそ考えがたいような
無謀かつ危険きわまりない運転の結果」

スマホで通話しながら トラック運転

同僚との雑談中、赤信号無視、交差点に進入
タクシーに衝突し、乗客の女子大生死亡
タクシーの運転手も重傷
男に懲役3年6月判決

2021/11/22(月) 20:34

兵庫県で昨年11月、大型トラックがタクシーに衝突して乗客の女子大学生が死亡した事故で、被告の男(51)の判決公判が22日、地裁支部であり、裁判官は懲役3年6月(求刑5年)を言い渡した。

判決によると、被告は昨年11月19日午前、運転中にスマホでの通話に気を取られ、赤信号を無視して交差点に進入しタクシーと衝突。

タクシーの運転手の男性に重傷を負わせ、乗客の女子大学生=当時22歳=を死亡させた。

公判で被告は、携帯電話で同僚と雑談中だったとし、荷降ろしが終わって気が緩んでいたなどと語った。

検察側は、被告が「ながら運転」を常態化させていたと主張。

裁判官は事故を「およそ考えがたいような無謀かつ危険きわまりない運転の結果」と述べた。